常設展示【十勝の自然】をよ〜く見るためのワークシート

帯広百年記念館
ver.2021.126

問題１　自然のジオラマのコーナーの生物はどんな順番にならんでいるでしょうか？

１絶滅（ぜつめつ）しやすさ
２生息地（高山から海岸の順）
３北海道に生息できた順番



ヒグマやエゾシカ、タンチョウなどを展示しています。

問題２　ジオラマのかべに描かれた、絶滅した生物はなんでしょう？

こたえ（　　）（説明文のどこかに書かれています。）

問題３　鳥類についての問題です

常設展示室に１種類で２羽標本が展示されている鳥類をさがして種名を書いてください。
（フクロウふくめ７種類あります）

フクロウ（エゾフクロウ）

問題４　エゾサンショウウオのジオラマの中の２体のサンショウウオ（レプリカ）のうち、メスはどちらでしょう。

１水中の卵のそばにいるサンショウウオ
２陸地を歩いているサンショウウオ

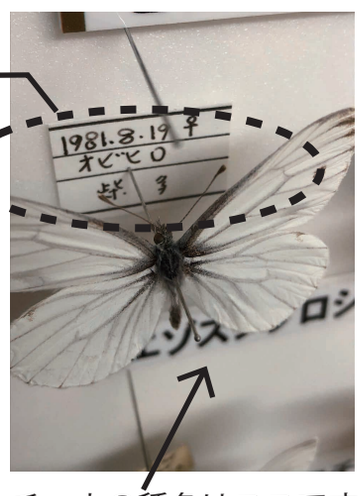
エゾサンショウウオの
ジオラマはこれです
ヒントは解説



問題５　チョウの標本のラベルをよく見る問題です。

展示されているチョウ標本のうち
もっとも新しい標本は　2009 年８月２３日帯広の森
もっとも古い標本は　　1952 年７月９日ヌカビラ
で採集されたとラベルに書いてあります。
そのチョウをさがしてそれぞれの種名を書いて下さい。

もっとも新しい標本　（　　）
もっとも古い標本　　（　　）



チョウの種名はここです。

↓ ——生物の標本をひとつ描いてみよう—— ↓ **うらに描きましょう。**

生物の標本を描こう

スケッチの記録

描いた日　　年　　月　　日
描いた場所
描いた人
描いた標本

描いていて気がついたこと（絵の中に書いてもいい）